のり養殖通報第3報

千葉県水産総合研究センター東京湾漁業研究所 千葉県農林水産技術会議 平成 26 年 10 月 28 日発行 今後も暖秋の予報

[気象]気温は概ね高め基調

- 10月6日に台風 18号が通過,最大瞬間 38.9m/秒(南南西)を記録。10月14日には 台風 19号が通過,瞬間最大 30.4m/秒(南南西)を記録(新富津漁協気象盤)。
- 一時的な寒気の南下はあるが長続きせず、気温は概ね高めで経過(図1)。
- 気象予報によると、11 月半ばまでは暖かい秋晴れ傾向が続き、冬の訪れは遅いと予想されている。

[海況]水温停滞継続, 栄養塩は十分

- 新富津漁協観測ブイによる測定値では, 台風 19 号通過後に一段階降下した水温は, 20℃前後での停滞が約 2 週間継続している(図 2)。
- 10月20~24日に実施した東京湾の観測結果では、表層水温は概ね20℃前後で前年同期より約1℃高い水温帯。
- 内湾では植物プランクトン(小型の珪藻類)がやや多く赤潮状態を呈しているが栄養塩は全域でのり養殖にとって問題の無い量が含まれている(表 1)。

[今後の見込みと留意点] 種網確保を最優先

- 気象予報から想定すると、当面は冬型が長続きせず順調な水温降下は期待できない。
- まずは健全種網確保を第一に。各地区の健全度調査結果を参考に、形態・色 調が良好なうちに入庫を進めてください。

本情報は東京湾海象情報システムよりダウンロードしてご覧ください。 次回は 11 月 5 日頃発行します。

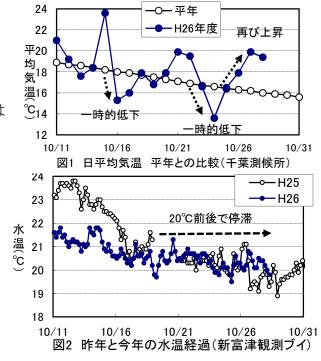


表 1 水質観測結果(内湾 10/20, 内房 10/24)

	水温	塩分	рН	透明度	窒素*	リン**
船橋	21.3	30.9	8.4	1.9	217	20
盤洲Cブイ	20.9	31.0	8.4	2.2	208	16
盤洲Aブイ	20.8	29.1	8.4	2.5	394	15
富津ベタ	19.9	28.5	8.3	3.5	517	30
2 海ほ下	20.0	32.1	8.3	3.5	287	31
1海ほ下	19.8	32.0	8.2	4.9	325	35
下洲ベタ	20.0	32.8	8.3	5.8	224	26
大貫ベタ	20.1	33.1	8.2	4.9	151	15
湊ベタ	20.4	33.0	8.2	4.5	134	12

*溶存無機態窒素 (µg/l) 、**リン酸態リン (µg/l)

※ノリの色調保持に必要な量=窒素 100, リン 10